

都市フォーラム23号

東北都市学会通信（通巻23号）

2010年12月12日

<http://www.senkyo.co.jp/tau/index.html>

目次

- ・東北都市学会 2010 年度大会を開催
- ・2010 年度会員会を開催
- ・日本都市学会第 57 回大会が開催
- ・『研究年報』第 11 号自由投稿論文の募集
- ・石巻支部会、ミニ・コロークを開催予定
- ・日本都市学会 2011 年度福島大会について
- ・事務局から



パネルディスカッション

東北都市学会 2010 年度大会を開催

2010 年度大会は、2010 年 9 月 25 日(土)・26 日(日)の両日にわたり、弘前大学を会場として開催されました。第 1 日目は公開シンポジウム、懇親会が行われ、第 2 日目は研究発表、エクスカーションが行われました。



北原会員による基調講演



葛西弘前市長による講演

コラボ弘大「八甲田ホール」で行われた公開シンポジウムは約 100 名の参加者があり、翌 9 月 26 日『東奥日報』4 面に掲載されました。この記事添付してありますので、シンポジウムの詳細はそちらをご参照ください。

自由報告は 6 本でありましたが、いずれも意欲的な内容であり、熱心な質疑が交わされました。更に自由報告後、黒石市へエクスカーションを行い、10 数名の参加がありました。

本大会は、弘前大学のスタッフおよび学生の協力体制のもとで開催されました。ご支援いただきましたみなさまに、紙面を借りて厚く御礼申し上げます。

2010 年度会員会を開催

2010 年度の会員会を 2010 年 9 月 26 日に開催しました。会員会の議事は次のとおりです。

1. 2009 年度事業報告
2. 2009 年度決算（案）*別紙参照
3. 2010 年度事業報告（案）
4. 2010 年度予算（案）*別紙参照
5. 次年度大会について
6. その他（会員の状況など）

報告事項では理事会、2009 年度大会、公開シンポジウムの開催、石巻支部会の報告、ミニ・

コロークの開催、学会通信および研究年報の発行が報告されました。また、2010年度は役員改選の時期であり、審議事項では理事会から候補者が推薦され、会員会の信任を得るという形で役員改選案が承認されました。

東北都市学会新役員

会長 日野 正輝 【本部支部会長理事】
理事 北原 啓司（青森）
理事 石沢 真貴（秋田）
理事 佐藤 慎也（山形）
理事 吉野 英岐（岩手）：編集担当
【本部支部選出理事】
理事 千葉 昭彦（宮城）
理事 初沢 敏生（福島）
理事 吉原 直樹
理事 岩動 志乃夫：研究活動担当
理事 高橋 英博：渉外担当
理事 佐藤 信夫
理事 佐藤 直由：会計担当【本部監事】
理事 松本 行真：庶務担当【本部常任理事】
理事 仙台市（担当：企画市民局総合政策部政策計画課）
理事 仙台エリアマーク事業協同組合（担当：松本真明）
監事 阿見 孝雄・高橋 早苗
顧問 古田 義弘

[任期：2010.10－2012.9]

日本都市学会第57回大会が開催

2010年10月23・24日の2日間にわたって、日本都市学会第57回大会が、「横断国土軸と都市の再生」をテーマに、群馬県高崎市の高崎経済大学を会場として、開催されました。

10月23日午後はシンポジウムが行われ、基調講演で松浦幸雄高崎市長が報告されました。研究発表は23日午前と24日に行われ、研究発表は46本のうち、東北都市学会からは9名の会員（飯島美奈帆、遠藤一幸、大谷尚之、大勝陽平、高橋雅也、千葉喜久也、中村實、増田聡、松本行真：50音順、敬称略）が登壇し、フロアと活発な議論を交わして各部会とも盛況となりました。

『研究年報』第11号自由投稿論文の募集

過日発行されました『研究年報』第10号にひきつづいて、『研究年報』第11号の発行を予定しています。つきましては、自由投稿論文を募集いたします。第11号掲載用の原稿のメ切りは、2月末日必着とさせていただきます。

学会誌のコンスタントな発行と内容の充実をとおして、東北都市学会の一層の盛り上げを図ろうと考えておりますので、ふるってご応募ください。なお、上記に限らず自由投稿論文は随時受け付けています。「論文」、「研究ノート」、「フィールドノート」、「都市情報」、「書評」、「文献紹介」すべてのジャンルで受け付けます。

投稿にあたっては、研究年報各号に掲載しております[研究年報投稿規程]にしたがって原稿を作成のうえ、下記の東北都市学会事務局『研究年報』編集委員会宛にお送りください。

※従来のような紙媒体による投稿に限らず、Word か pdf 形式の論文データを添付した電子メールによる投稿も受け付けます。

『研究年報』編集委員会

〒970-8034 いわき市平上荒川字長尾30
福島工業高等専門学校
コミュニケーション情報学科

松本行真研究室気付

Tel 0246-46-0850

E-mail matsumoto.m@fukushima-nct.ac.jp

石巻支部会を開催

東北都市学会では、齊籐美和子会員を中心に2009年11月5日に石巻支部会を再発足し、今年度はこれまで2回の支部会を開催しております。1回目は2010年6月14日に齊籐美和子会員がNPOとスポーツについて、2回目は10月12日にシニアネットワーク東北代表幹事の菅原剛彦氏、東北学院大電気情報工学科准教授呉国紅氏により地域活性化とエネルギー問題に関する報告が行われました。3回目は2011年1月26日に開催予定です。詳細については後日HPにてお知らせします。また、事務局の松本まで直接、お問い合わせ下さい。



第2回支部会

ミニ・コロークを開催予定

東北都市学会では、若手会員による研究交流をととした学会活性化を企図して、従来のコロークよりも小規模で気軽な集いとして「ミニ・コローク」を行っております。今年度の第1回ミニ・コロークが計画されております。2011年1月に、弘前大学を会場として、報告者に三浦俊一・工藤裕介会員をむかえて開催する予定です。参加を希望される方、ご関心をお持ちの方は、事務局までお問い合わせください。

日本都市学会2011年度福島大会について

次年度の日本都市学会大会は東北都市学会が担当です。研究専門委員会、理事会での議論を経て、次のような予定になっています。

日 時 : 2011年11月5日(土)～6日(日)

1日目 午前:研究発表Ⅰ

午後:シンポジウム、懇親会

2日目 午前:研究発表Ⅱ

場 所 : コラッセふくしま

テーマ : 低炭素社会づくりとまちづくりの展望
(仮題)

大会運営ではご協力をお願いすることがあると思います。みなさまのご理解とご協力のほど、重ねてお願い申し上げます。

2010年度会費納入のお願い

2010年度の会費納入をお願いいたします。学会の活動は、会費によって支えられています。会員の皆様の迅速な納入をお願いいたします。うっかり滞納をされている会員もおられるかと思

います。納入にご協力ください。郵便振替あるいは銀行振込をご利用ください。

[会費]

一般個人会員

東北都市学会費 5,000 円＋日本都市学会費 4,000 円＝9,000 円

地域個人会員

東北都市学会費 5,000 円

一般学生会員

東北都市学会費 3,000 円＋日本都市学会費 4,000 円＝ 7,000 円

地域学生会員

東北都市学会費 3,000 円

団体会員

東北都市学会費 10,000 円×口数＋日本都市学会費 4,000 円

[納入方法]

郵便振替 02250-2-42389 東北都市学会
郵便貯金口座 18140-27225001 東北都市学会
銀行口座 七十七銀行 仙台市役所支店
(普) 5253861 東北都市学会 会長 日野正輝

事務局から

▼早いもので 2010 年も残りわずかになりました。次年度は日本都市学会が福島で行われます。みなさまのご協力をお願いすることもあります。よろしくお願い申し上げます。

お願い

勤務先、連絡先住所、電話番号、メールアドレス等に変更がありましたら、事務局まで E-mail などでお知らせ下さい。

都市フォーラム 23 号

東北都市学会通信

2010 年(平成 22 年) 12 月 12 日発行

編集発行 東北都市学会事務局

〒970-8034 いわき市平上荒川字長尾 30

福島工業高等専門学校コミュニケーション情報学科

松本行真研究室気付

Tel 0246-46-0850

E-mail matsumoto.m@fukushima-nct.ac.jp

URL <http://www.senkyo.co.jp/tau/index.html>

.....